

その治療法は
本当に
効くのか

第二十一回

二ツボンの最先端医療

医療ジャーナリスト・写真家
伊藤隼也

行って、見て、聞いた

心臓突然死を防ぐには

- AEDは、初めての人でも簡単に扱える
- まず心臓マッサージすることが何よりも大事
- 心臓突然死は40代、50代の中年男性に多い

実は、我が国では年間に5万人近くが心臓突然死で亡くなっている。そしてその原因の70～80%が心室細動という致死性の不整脈だ。

心室細動が起きたら自動体外式除細動器（以下、AED）なしに救命することは不可能に近い。最近は駅や空港などにもAEDが設置されるようになつたが、使い方まで知つている人は多くはないだろう。

そこで今回は、我が国を代表する心臓外科医の一人、南淵明宏医師からいざという時のAEDの使い方と心肺蘇生法を修得すべく、大和成和病院を訪ねた。

心臓は心筋という筋肉でき

ている臓器で、この心筋がいつせいに収縮することで血液が全身に送り出される。ところが、急性心筋梗塞などによって心臓への血流が極端に失われたり、一発の不整脈でもタイミング悪めになつたが、それまで整然と動いていた心筋がバラバラに動き始めてしまう。これが心室細動という状態だ。心臓から血流が停止するため、発症して5～10秒のうちに意識がなくなり、何もしなければ、け

いんを起こして、約4～5分後には脳への障害が生じ、死亡してしまう。

AEDは、電気ショックによつて心室細動を回復させる医療機器で、94年7月からは一般市民も使えるようになった。さつそく、南淵医師がAED（デモ用）を用いた救命措置をみせてもらった。

AEDは、電気ショックによつて心室細動を回復させる医療機器で、94年7月からは一般市民も使えるようになった。さつそく、南淵医師がAED（デモ用）を用いた救命措置をみせてもらつた。

南淵医師がAEDを床に置いて、フタを開ける。まず、「意識、呼吸を確認してください」というアナウンスが機器から流れ、電気ショックに必要な電極パッドを貼る案内が繰り返される。

2つの電極パッドを決められた位置（右胸の上と左胸の



（右）ガイドワイヤーが機器から離れて、電気ショックに必要な電極パッドを貼る案内が繰り返される。

（右胸の上と左胸の

EDが使えない」と誤解を生んでしまつてているようです。これは大きな問題です」と南淵医師。むしろ、講習を受けたおきたいのは、心臓マッサージと人工呼吸のやり方だと話す。

「AEDは有用なのですが、倒れただ人のすぐ脇に必ずあるとは限りません。ですから、意識のない人がいたら、まずは心臓マッサージと人工呼吸で救命措置を施す必要があり、こちらはある程度、技術が必要なのです」

AEDがなければまずはマッサージ

心臓マッサージは「胸骨圧迫」ともいい、胸骨の中間（乳首と乳首を結んだ線の中心より少しお腹より）に両手を重ねて置いて、体重をかけて強く押す。これによつて少しでも血液を循環させることができる。

EDが使えない」と誤解を生んでしまつていているようです。これは大きな問題です」と南淵医師。むしろ、講習を受けたおきたいのは、心臓マッサージと人工呼吸のやり方だと話す。

「AEDは有用なのですが、倒れただ人のすぐ脇に必ずあるとは限りません。ですから、意識のない人がいたら、まずは心臓マッサージと人工呼吸で救命措置を施す必要があり、こちらはある程度、技術が必要なのです」

EDが使えない」と誤解を生んでしまつていているようです。これは大きな問題です」と南淵医師。むしろ、講習を受けたおきたいのは、心臓マッサージと人工呼吸のやり方だと話す。

「AEDは有用なのですが、倒れただ人のすぐ脇に必ずあるとは限りません。ですから、意識のない人がいたら、まずは心臓マッサージと人工呼吸で救命措置を施す必要があり、こちらはある程度、技術が必要なのです」

一方、人工呼吸はあごを少し上げてのどを広げてから、手で鼻をつまみ、空気が漏れないように口をしっかりと合わせて、息を強く吹き込む。口と口との接触に抵抗がある人も多い。その場合は心臓マッサージだけでも効果があるという報告もある。いずれにしても、AEDを使う、あるいは救急車が到着するまでは、何らかの救命措置をしなけ

ればならない。

では、AEDを含む救命措置で心臓突然死は本当に防ぐことができるのか。一般的に、除細動が1分遅れると救命の可能性は約10%下がるといわれる。脳に流れれる血液がなくなるため、死亡するか、命は助かる可能性は高い。逆に一刻も早くAEDで除細動ができるば、命が助かる可能性は高い。

心臓突然死は決して高齢者に限らない。実際、倒れるのは40代、50代の男性が多いという。心臓マッサージや人工呼吸の方

路や近所のどこにAEDが設置されているか、覚えておいた方がいいだろう。小生は24時間開いているコンビニエンスストアにこそ、AEDの設置が必要だと思うが、大手コンビニエンスの広報に問い合わせたところ、今のところその動きはない。

実は、AEDは家電量販店でも売っている。価格は40万円程度とかなり高額なので、ほとんど売れていないらしい。ちなみに、米国では1000ドル程度で購入が可能だ。

そもそも国は、AED導入における検討会などで、一部の専門家が使用者に講習義務を求めたが、欧米並みに誰でも使用可能とした。当然の判断だが、むしろ決定が遅かつたともいえる。今後はさらに、安価で購入でき、いつでもどこでも使えるようになつてほしいものであ

週刊現代

今取材した病院

大和成和病院
病院長
南淵明宏 医師
住所／神奈川県
大和市南林間9-8-2
電話／046-278-3911

「AED」や
「心臓突然死」について分かること

特定非営利活動法人
AED普及協会
http://www.aedjapan.com/

全国の「AED」の設置場所がわかるサイト

AED設置場所検索
http://www.qqzaidan.jp/AED/aed.htm